PRESS RELEASE



令和6年11月25日

報道機関 各位

第5回 2024年度核兵器廃絶市民講座 特別講座 「今、核兵器問題にどう挑むか」戦争被爆から80年を前にして を開催

核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)は12月2日(月)にストックホルム国際平和研究所(SIPRI)のダン・スミス所長をお招きして特別講座「今、核兵器問題にどう挑むか:戦争被爆から80年を前にして」を開催いたします。

今年のノーベル平和賞が日本原水爆被害者団体協議会に決まりました。この授賞は核兵器が現在のみならず、私たちの未来に関わる問題であることを指し示しています。大国間の緊張や核軍拡が渦巻く世界にあって、平和を希求する国や市民社会はどう動けばいいのでしょうか――。

ストックホルム国際平和研究所(SIPRI)は、平和と安全保障に関する世界有数のシンクタンクで、毎年世界の軍備や軍事予算、紛争状況などに関する年次報告書を刊行しており、今年のその報告書の中でスミス所長は「私たちは今、人類史上最も危険な時にいる」との危惧を示しました。

SIPRI の所長を務めるダン・スミス氏が、「大国間の緊張や核軍拡が渦巻く世界の現状において、平和を希求する国や市民社会はどう動けばいいのだろうか――」について、最新の知見をもとに解説します。

記

■日時: 2024年12月2日(月)18:00~19:30

■場 所: 長崎原爆資料館ホール + オンライン(Zoom ウェビナー)

同時通訳付、入場無料、事前申込み不要

※オンライン参加には事前登録が必要です。【締切:11月28日(木)】

申込はこちら

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_296_ThCXQi6enccs3ebyJw 詳細はこちら

https://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/recna/topics/47531

【本リリースに関するお問い合わせ先】

核兵器廃絶長崎連絡協議会 TEL 095-819-2252 / FAX 095-819-2165

E-mail pcu_nc@ml.nagasaki-u.ac.jp